

## 食品残渣(ごんさ)リサイクル運用開始

9月1日(水)から、学校給食共同調理場で食品残渣リサイクル事業の運用が始まりました。

これは、鏡野町のSDGs(持続可能な開発目標)の一環として取り組まれるもので、今まで給食調理に伴って出る野菜の皮・芯などや、給食提供後の残りなど1日あたり約50kgが公共ごみとして廃棄されていたものを、発酵分解装置を設置して菌により分解することで容量を減らし、発酵した残渣をリサイクル施設で堆肥にするものです。

この堆肥は、当面は小中学校で使用される予定で、将来的には農産物の生産者へ利用される事を目標としています。



## 交通安全マスコット人形贈呈式

9月2日(木)、鏡野町役場応接室において鏡野町老人クラブ連合会女性部部長の水田早苗さん、副部長の杉田登志子さんから、交通安全啓発用マスコットが山崎町長へ手渡されました。

水田さんは、「このマスコットを何気なく見た時に、心が温かくなってもらえると嬉しいです。」と話していました。

受け取った山崎町長からは、「子どもが巻き込まれる事故が頻繁に発生しています。ドライバーの方に交通安全への強い意識を持ってもらうために、有効に使わせていただきます。」とお礼の言葉が贈られました。

寄贈されたマスコットは、秋の交通安全県民運動に合わせ、鏡野地区内の公民館などで配布されました。



## 「ジャコウアゲハ舞う鏡野町」絵本贈呈式

9月9日(木)、鏡野町役場応接室にて、矢内州子さん(古川)が制作した「ジャコウアゲハ舞う鏡野町」の絵本50冊が贈呈されました。

矢内さんは、2018年頃からジャコウアゲハの食草であるウマノスズクサの植栽を進めるなどの活動を続けて来られ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により講演活動が中止された事を受けながらも、今できる活動としてこの絵本を完成されました。

贈呈された絵本は、町内の保育園や小学校など、各施設に配布されます。



## 記録BOX

### 第29回 すえ木工杯ソフトボール交歓会

日時…8月8日(日)  
 場所…津山中央公園グラウンド  
 優勝…鏡野町スポーツ少年団ソフトボール協議会  
 (1回戦) VS 誠道・秀実 ○7-0  
 (2回戦) VS 高野 ○2-1  
 (準決勝) VS 勝北 ○2-1  
 (決勝) VS 一宮 ○7-0